

記入例

- 1 本制度は給付ではなく貸付です。申請は、御家族や実務者研修施設の方とよく御相談の上、判断してください。
- 2 申請書や提出書類等に不備や記入漏れ等がある場合、再提出を依頼することがあります。
- 3 必ず黒のボールペンを使用（消えるボールペンは使用不可）し、自筆で丁寧に記入してください。

第12号様式

(申請希望者⇒養成校⇒県社協)

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

収入印紙

印 200円

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

連帯保証人が200円の収入印紙を貼付し消印すること

下記のとおり介護福祉士実務者研修受講資金を借り入れたく申請します。また、記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で利用することに同意します。

申込年月日

令和

年

月

日

※貸付番号及び貸付開始年月 ※記入しないこと

記入・押印した日付を記入すること

貸付番号

貸付開始年月

年

月

日

養成施設名

施設名

学科コース名

受講期間

年

月

日

～

年

月

日

フリガナ

印鑑登録証明書と同一の印で押印すること

申請者氏名

印※①

男・女

生年月日

☐昭和☐平成

(西暦)

年

月

日

(年)

(歳)

現住所

西暦と和暦を併記すること

建物名、部屋番号等を必ず記入すること
県外在住者の場合は、誓約書を併せて提出すること

本人の履歴

年

月

甲子戊午

職歴

年

月

年

月

年

月

年

月

年

月

年

月

(現在)

借用を希望する金額等

借用希望額(総額①+②+③+④+⑤+⑥)

円(上限200,000円)

資金の使途内訳

① 受講料

② 国家試験受験手数料

円

③ 教材費

円

⑤

円

資金の使途内訳を必ず記入すること
借用希望額は100円未満切り捨て

国家試験受験について

現在の実務経験年数

年

ヵ月

国家試験受験時期

令和

年

月

の国家試験を受験予定

介護等の業務における経験年数を記入すること

現勤務先

名称

電話番号

FAX

住所

職種

他の貸付金・奨学金等の利用状況

☐あり ☐なし

(名称)

☐生活福祉

教育支援資金、技能習得費

☐日本学生支援機構☐母子・

福祉資金

☐日本政策金融公庫☐教育訓練

村実務者研修受講料補助

他の制度を利用(申請)している場合は、必要事項を記入し、
利用状況がわかる書類を添付すること

利用金額

月額

円

×

箇月分

=計

円

現在の状況

☐申請中☐利用中☐返済中☐その他()

(備考) ※①…印鑑登録証明書と同一の押印をすること。

※②…□には該当するものに✓を入れること。

受講者本人が自筆で記入すること

受講者本人が自筆で記入すること

借入理由		借入理由は、修学生本人が自身の言葉で具体的に記述すること					
		(借入理由の記入例) 私は介護職員初任者研修を修了し、ディサービスと特別養護老人ホームで勤めてきました。実際に働く中で、より専門的な知識や技術の必要性を感じ、介護福祉士の資格取得を目指して実務者研修を受講することとしました。 しかし、受講をする上で勤務日数を減らしているため、収入が減少し、また、父親が体調不良を理由に転職をして収入が減少してしまい経済的に余裕がないため、本資金の借入を希望します。受講中は資格取得に向けた努力を惜みず、修了後は引き続き千葉県内で福祉の仕事に携わりたいです。					
世帯状況と収入	No.	氏名	続柄	年齢	職業(勤務先・学校)	平均月収(手取り)	備考
	1						
	2						
	3						
	4						
5							

平均月収は、生計中心者(例:父や母等)の昨年1年間の平均手取り月収を記入し、それ以外で収入のある方は、家計に生活費として納めている金額を記入すること

連帯保証人についての記入欄(必ず連帯保証人自身が記入のこと)

連帯保証人が自筆で記入すること

上記の申請に対し、連帯して介護福祉士実務者研修受講資金の債務を(保証)します。		申 込 日		年 月 日	
また、私は記入した個人情報については、本制度に必要な範囲内で利用させていただきます。		印鑑登録証明書と同一の印を押印すること			
連帯保証人	フリガナ	氏名		性別	生年月日
				男	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
				女	平成 〇〇〇〇年 (〇〇歳)
	本人との関係				
	住所			〒 〇 4 3 - 1 2 3 - △ △ △ △	
	勤務先等	名称			〇 9 0 - 7 8 9 0 - □ □ □ □
	所在地				
	年収(税込額)	円	雇用形態	□正規 □臨時 □パート □その他	
	備考	年収はボーナスを含めた総支給額を記入すること			
同意書					
(申請者が未成年(17歳以下)の場合は親権者(連帯保証人が父親の場合は母親)又は後見人の同意を得ること)					
申請者が介護福祉士実務者研修受講資金の貸付を申請することについて同意します。					
令和 年 月 日					
親権者又は後見人 住所 氏名 申請者との続柄					
要押印					

親権者又は後継人が自筆で記入すること

添付書類	チェック	申請者並びに連帯保証人が本申請書と併せて添付する書類	申請者本人	連帯保証人
	☐	住民票(発行から3ヶ月以内)	◎	◎
	☐	印鑑登録証明書(発行から3ヶ月以内) ※親権者又は後見人も必要です	◎	◎
	☐	顔写真付きの身分証明書の写し(運転免許証、住民基本台帳カード、パスポート等)	◎	◎
	☐	誓約書(県外に住所のある申請者のみ提出)	◎	◎
	☐	直近の所得金額を証する書類(確定申告書(控)の写し、源泉徴収票の写し等)	就労中の者のみ◎	◎
	☐	在留カードの写し 表・裏(日本国籍を有していない者のみ提出)	◎	◎
	☐	個人情報の取扱いについて	◎	◎

添付している書類に✓を入れること

。(個人が連帯保証人となる場合のチェック表)

※連帯保証人が法人の場合のみ使用

連帯保証人（法人の連帯保証人用）

法人職員が記入すること

上記の申請に対し、連帯して介護福祉士実務者研修受講資金の債務を保証します。
また、記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で利用することに同意します。

申 込
年 月 日

令和 年 月 日

フリガナ			
法人名			
フリガナ			
法人代表者 職 氏 名	印鑑登録証明書と同一の印を押印すること		印 (代表者印)
法人所在地			
電 話	()		
申請者との関係 いずれかに☑	☐ 申請者が在学する養成施設を運営する法人 ☐ 申請者が従事する（内定含む）施設等を運営する法人		
問合せ先	(担当部署名)	(担当者名)	
	(住 所)	(電 話) ()	

添付している書類に✓を入れること

添付書類	チェック	申請者並びに連帯保証人が本申請書と併せて添付する書類	申請者本人	連帯保証人
	☐	住民票（発行から3ヶ月以内）	◎	
	☐	印鑑登録証明書（発行から3ヶ月以内）	◎	
	☐	個人情報の取扱いについて	◎	◎
	☐	誓約書（県外に住所のある申請者のみ提出）	◎	◎
	☐	顔写真付きの身分証明書の写し（運転免許証、住民基本台帳カード、パスポート等）	◎	
	☐	直近の所得金額を証する書類（確定申告書（控）の写し、源泉徴収票の写し等）	就労中の者のみ◎	
	☐	在留カードの写し（日本国籍を有していない者のみ提出）表・裏	◎	
	☐	登記事項証明書（発行から3ヶ月以内）		◎
	☐	直近2年分の決算書の写し（統括分のみ）※貸借対照表及び事業活動収支計算書		◎
	☐	法人代表者の印鑑証明書（発行から3ヶ月以内）		◎
	☐	法人が連帯保証をすることの決定が確認できる書類（法人理事会議事録、取締役会議事録）		◎
	☐	連帯保証人の法人と申込者との関係を証する書類 ※従事先施設等が連帯保証する場合 勤務証明書		◎
	☐	連帯保証についての確認票		◎
	☐	財務状況確認書		◎